

彙報

二〇二四年度前期東洋学講座講演要旨

〔朝鮮近世の史料世界——文獻、文書、地図——〕

第五九五回 六月一九日（水）

刑獄史料にみる一九世紀朝鮮の地方社会

——流乞・居士・傀儡——

東洋文庫研究員
新潟大学教授 山内 民博

朝鮮王朝の地方社会をめぐっては、士族（両班）中心の秩序とその動揺といった視点から研究の蓄積がある一方で、村落の外縁に位置する非定住民については依然わかっていないことが多い。今回の講座では、朝鮮の一九世紀の地方の刑獄（刑事関連事件）史料から、流乞・居士・傀儡といった非定住民の姿・社会関係を検討・紹介してみた。

朝鮮王朝の広域の地方統治単位である道の下には邑と総称される府・牧・都護府・郡・県などが置かれていたが、まず、この邑のなかで移動していた流乞（流丐・丐乞）の事例を『鉄原獄案』（ソウル大学校奎閣韓国学研究院所蔵）という史料からさぐった。『鉄原獄案』は一八四〇年

（憲宗六年）に江原道鉄原都護府で発生したひとりの流乞の死亡事件に関する記録である。

この年の二月二三日、李枝蕃という名の流丐児（一七歳）が鉄原都護府に対し、義父の流丐人金岩回が崔宗道という両班にむち打たれたため死亡したと告発してきた。告発を受理した鉄原都護府使は現地におもむいて関係者を訊問し、報告書を江原道觀察使（道の長官）に送付した。その調査報告と江原道觀察使による処分内容を収録した記録がこの『鉄原獄案』であり、流乞の具体的な様相・社会関係に関するさまざまな情報が含まれている。流丐人金岩回は数年前まで鉄原都護府の官衙で雑用をになう使令という職務に就いていた。その後、眼病が悪化して使令を続けられなくなると、亡妻の連れ子（義子）である李枝蕃と鉄原内の各地をめぐり空き家に泊まりながら乞食して暮らすようになった。『鉄原獄案』に載せられたそうした関係者の証言からは、当時の鉄原が流乞を含む社会であり、日常的にかれらが邑のなかを移動していたことを知ることができる。金岩回が頼ってくると以前の同僚・知人らは拒絶することなく食をふるまい、かれが死ぬと遺体の発見された村が費用を出して別の流乞を雇い埋葬させていた。鉄原の地方官にしても流丐児の告発を無視することはなかった。このように流乞は鉄原社会の外縁にありながら、完全に社会の枠外に

ある者として排除される存在ではなかったようである。

流乞は邑の境界を越えて移動することもあり、しばしばかれらはソウルをめざした。現存する一九世紀の鉄原都護府使宛の所志（請願・訴訟文書）には、役を課された人物が京城（ソウル）で丐乞をしているため役を負担できないといった内容の近親・近隣の者の訴えが散見される。ソウルではそうした人びとは東部舟橋・中部広通橋など橋の付近に暮を建てて集住していた。一八四一年（憲宗七年）の御営庁の記録によると、かれらは四〇〇九〇名程度の集団で、そのなかには「領首流丐」とよばれる者がいた。一定程度、組織化がなされていたようである。

また、流乞のなかには放浪芸能集団に流入する者もいた。

一八七八年（高宗一五年）に捕縛された火賊（盜賊）集団に関する忠清道觀察使の報告（『忠清監營啓録』）によると、かれらは傀儡戲をおこなう居士集団であった。朝鮮で居士とは元來非僧非俗の仏道修行者をいい、この時期であれば集団で各地を移動しながら念仏・祈禱・卜占や芸能をおこなっていた。もっぱら傀儡戲をおこなう芸能民であった居士たちが盜賊に転じたのであるが、供述によると、かれらのなかには「寄る辺なく行乞」・「早くに父母を失い流離丐乞」して居る居士・傀儡集団に身を投じた者が複数いた。

こうした居士・傀儡の社会的な位相を示す興味深い例と

して、一八二八年の「洪川県三公兄文狀」という史料がある。延齡君房という宮房（王室関係の機関）からの依頼に対する江原道洪川県の回答文書であるが、依頼の内容は洪川県にとらえられた僧とその従者の釈放を求めるものであった。この文書によると、とらえられた僧は延齡君房の庇護する寺庵の修築費用を集めるために送り出された化主僧（勸進僧）であり、従者は勸進芸能をおこなう傀儡であった。

すなわち、王権につらなる宮房と傀儡とが仏寺・僧を通じて結びつくこともあったのである。一方で、洪川県が僧・傀儡をとらえたのは、傀儡による芸能を風俗の教化に背くとして禁じる指令があったからであり、流乞や傀儡といった非定住民は治安の対象として扱われることもあった。

一九世紀の朝鮮社会は、ほかの地域と同様にさまざまな流民・非定住民が生み出される社会であり、もっぱら邑（郡県）内で乞食をしながら移動する者もいれば、居士・傀儡集団のように邑を越え広域を移動する者もいた。かれらは公的な身分に編成されていたわけではなく、社会の外縁・周縁に位置していたが、同時に完全に社会から排除される存在ではなく、ときに王室と結びつくこともあったのである。